

## 研究ノート

# 天気予報から得られるデータをもとにColdblowという地名の由来をさぐる (2021-22年冬)

—Ripple 行政教区 Coldblow Farm を対象としたパイロットスタディー—

宅間 雅哉<sup>1)</sup>

An Inquiry into the Origin of the Place-Name Coldblow  
Based on the Data from the Weather Forecast, Winter 2021-22:  
A Pilot Study of Coldblow Farm in Ripple Civil Parish

Masaya Takuma

## 要約

本稿では、宅間 (2023) に続いて、ケント州 Ripple 行政教区 Coldblow Farm の地名由来の背景を考察した。今回は、2021年12月26日から2022年3月5日の間に現地の天気予報から得られた気象データを前稿と同一の手法で分析するとともに、データ収集期間中の天気概況についても概説した。その結果 Coldblow Farm は、2021年夏とは異なる結果をいくつか伴いながらも、地域の中核都市 Canterbury よりも恒常的に強い風、低い気温と体感温度で特徴付けられ、体感温度と気温の落差も大きく、相対的に寒いと感じられる傾向にあることが明らかになった。風向は、両地点とも南・南南西・南西・西南西・西・西北西・北西の7方位の割合が高いが、より寒い風をもたらすと思われる北よりの3方位、すなわち西・西北西・北西の割合は、わずかながら Coldblow Farm の方が大きい。これらの結果は前稿の結論にほぼ合致し、気候地名としての Coldblow を提案するに足る根拠となった。

キーワード：イングランド、気候地名、Coldblow Farm、天気予報、気象データ

## 1. はじめに

本稿は、宅間 (2023) を引き継ぐパイロットスタディーである。今回は、イングランド南東部のケント州東部に位置する Coldblow Farm in Ripple Civil Parish (以下、Coldblow Farm) の地名由来の背景を、2021-22年冬の気象データに基づいて考察する<sup>(1)</sup>。

前稿では2021年夏の気象データ分析を通して、

Coldblow Farm は、地域の中核都市 Canterbury よりも日常的に風が強く、気温及び体感温度も低い傾向にあることと、気温及び体感温度の低下につながると思われる強い風が流入する方位がより広いことを明らかにし、これら2点が地名由来の背景に関係するのではないかと結論づけた<sup>(2)</sup>。本稿の目的は、前回と同一の手法による2021-22年冬の気象データ分析を通して、2021年夏の場合とは異なる結果を報

1) 宅間 雅哉 東京未来大学こども心理学部 (Tokyo Future University) takuma-masaya@tokyomirai.jp

告する一方で、上で指摘した2点が今回も認められるか否かを見極めることである。

前稿同様、考察の根拠は専らMet Office (イギリス気象庁) の天気予報から得られる各種気象データとした。しかしColdblow Farmは予報地点に含まれていないので、最寄りの予報地点Walmer Castle Gardenの天気予報を代替指標とした。これにより以下では、Walmer Castle Garden (as Coldblow Farm in Ripple Civil Parish) の意味でColdblow FarmをW (CB)、比較対象のCanterburyをCan.と表記する<sup>(3)</sup>。

現在、Met Officeの天気予報では、1日24時間各正時時点の空模様、気温、体感温度、風向、風速、最大風速など、全部で10項目の気象データが示される。すなわち、例えばある日の午後1時 (13:00) の気温が10℃、風速4 m/sと示されていれば、厳密には午後1時時点の気温と風速の予報なのだが、本稿では、前稿と同様に便宜上、これを10℃の気温及び4 m/sの風速が「(午後1時から) 1時間 (1 hour) 持続する」とみなす。

今回の研究では、2021年12月26日から2022年3月5日までの70日間をデータ収集期間とし、毎日午前7時から8時 (日本時間) の間にWalmer Castle GardenとCanterburyのページにアクセスして<sup>(4)</sup>、24時間分の気温 (Temperature)、体感温度 (Feels like temperature)、風向 (Wind direction)、風速 (Wind speed)、最大風速 (Wind gust) をすべて記録した。これは最終的に、直上のパラグラフで述べた時間の捉え方で集計すれば、それぞれにつき1,680時間分の気温及び風に関するデータの収集となった。

## 2. データ収集期間中の天気概況

Met Officeは12時間おきに、毎日零時 (00:00 UTC) と正午 (12:00 UTC) の予想天気図 (surface pressure charts) をカラー (colour) と白黒 (black and white) で公開している<sup>(5)</sup>。ブリテン島及びアイルランド島を中心に、上辺にはグリーンランドから

スカンジナビア半島を経てカフカス山脈東端まで、右辺には小アジアから地中海東部及びリビアの一部を経てアルジェリア南部のアハガル高原まで、下辺にはアルジェリア及びモロッコの一部を経て北大西洋、そして左辺にはニューファンドランド島からラブラドル半島を経てバフィン島までをカバーするスケールである。これらによって、まずデータ収集期間中のブリテン島とその周辺の天気概況を概観しよう。

2021年12月26日から2022年1月5日までは、前線を伴う低気圧が次々と通過した。1月6日には、ビスケー湾上空 (北緯47度付近) に中心を持つ高気圧が北に張り出し、零時の天気図ではブリテン島全土を勢力下に置いた。しかし正午の天気図では、この張り出しは北海上空に移動し、その後1月11日まで、再び前線を伴う低気圧が次々と通過した。

1月12日、ブリテン島はアイルランド島南の海上上空、北緯50度付近に中心を持つ高気圧にすっぽりと覆われた。以後1月28日まで、同島は自らの上空を含めて、その西、南西、南、南東、東の海上あるいは陸地上空、概ね北緯45度から55度の範囲に中心を持つ高気圧の勢力圏内にあった。BBCは2月2日、この長期に及ぶ高気圧による支配を「イングランドでは観測史上最も晴れの日が多かった1月」と総括した<sup>(6)</sup>。

1月29日、ブリテン島上空の等圧線は、Storm Malikと命名された低気圧 (972 hPa) の影響で一気に狭まった<sup>(7)</sup>。以後2月24日まで、前線を伴う低気圧が次々と通過した。この間には、優勢な低気圧 Storm Corrie (997 hPa) が1月31日<sup>(8)</sup>、Storm Dudley (965 hPa) が2月17日<sup>(9)</sup>、Storm Eunice (970 hPa) が2月18日<sup>(10)</sup>、そしてStorm Franklin (968 hPa) が2月21日<sup>(11)</sup> に相次いで通過し、本格的な冬の気候を印象付けた。

2月25日正午の天気図では、ビスケー湾上空 (北緯47度付近) に中心を持つ高気圧が北に張り出し、ブリテン島全土を覆った。この高気圧は以後、バルト海上空 (北緯58度付近) へ向けて中心を移動さ

表1 W (CB) 及びCan.における一日ごとの気温と風に関するデータ

Date	TEM (°C)		FLT (°C)		FLT - TEM (°C)		WS (m/s)		G (m/s)	
	W (CB)	Can.	W (CB)	Can.	W (CB)	Can.	W (CB)	Can.	W (CB)	Can.
1226	7.38	7.21	4.38	5.25	- 3.00	- 1.96	4.79	2.83	7.58	6.50
1227	8.83	8.79	6.00	6.96	- 2.83	- 1.83	5.54	3.67	9.58	8.63
1228	9.71	9.88	6.42	7.08	- 3.29	- 2.79	7.46	6.13	13.50	12.83
1229	10.63	11.04	8.08	8.83	- 2.54	- 2.21	5.71	4.50	10.75	10.42
1230	12.63	13.08	9.50	10.46	- 3.13	- 2.63	8.04	6.71	14.29	14.13
1231	11.83	12.54	9.21	10.13	- 2.63	- 2.42	6.58	5.46	12.67	11.75
101	11.67	12.38	8.92	10.21	- 2.75	- 2.17	6.71	4.96	13.00	11.29
102	11.04	11.42	7.71	8.71	- 3.33	- 2.71	8.17	6.50	14.92	13.83
103	9.25	9.46	6.46	6.79	- 2.79	- 2.67	6.17	5.13	11.67	11.21
104	5.50	5.58	1.96	2.25	- 3.54	- 3.33	5.17	4.46	9.71	9.96
105	2.83	2.96	- 2.04	- 1.04	- 4.88	- 4.00	6.29	5.13	11.58	11.00
106	3.29	3.17	- 0.42	- 0.42	- 3.71	- 3.58	5.38	4.25	9.46	8.75
107	3.83	3.88	- 0.50	0.08	- 4.33	- 3.79	5.92	4.92	10.79	10.38
108	5.71	5.63	1.63	2.04	- 4.08	- 3.58	6.75	5.33	12.25	11.38
109	3.75	4.04	0.00	0.79	- 3.75	- 3.25	5.04	3.79	9.25	8.79
110	5.21	4.75	2.38	2.63	- 2.83	- 2.13	3.88	2.92	6.29	5.83
111	6.96	7.21	3.63	4.54	- 3.33	- 2.67	5.42	4.08	9.50	8.54
112	5.58	4.96	3.38	3.29	- 2.21	- 1.67	2.50	2.21	4.29	4.17
113	4.54	4.04	2.46	2.42	- 2.08	- 1.63	2.50	1.79	3.75	3.54
114	4.00	3.00	2.29	1.67	- 1.71	- 1.33	2.04	1.29	3.50	3.29
115	5.08	4.04	2.29	2.00	- 2.79	- 2.04	3.50	2.25	5.71	5.71
116	6.50	6.21	3.83	3.92	- 2.67	- 2.29	4.00	3.00	8.17	7.67
117	3.88	3.92	1.04	1.71	- 2.83	- 2.21	3.08	2.75	5.92	5.54
118	4.50	3.88	2.58	2.63	- 1.92	- 1.25	2.33	1.38	3.21	3.04
119	5.13	5.33	2.13	2.50	- 3.00	- 2.83	4.29	3.79	7.96	8.25
120	2.92	3.00	- 1.50	- 1.00	- 4.42	- 4.00	5.54	4.71	10.08	9.46
121	2.50	2.58	- 1.54	- 0.58	- 4.04	- 3.17	4.21	3.42	8.17	7.38
122	3.67	3.92	0.42	1.33	- 3.25	- 2.58	3.63	2.79	6.96	6.50
123	4.88	5.08	3.13	3.96	- 1.75	- 1.13	2.38	1.38	3.71	2.83
124	3.92	3.92	1.88	2.25	- 2.04	- 1.67	2.29	1.75	3.25	2.96
125	4.00	4.00	2.13	2.63	- 1.88	- 1.38	1.92	1.50	2.79	2.50
126	3.58	3.83	0.54	1.25	- 3.04	- 2.58	3.46	2.96	5.83	5.75
127	6.79	6.88	3.17	4.13	- 3.63	- 2.75	5.54	4.54	11.42	10.75
128	5.79	6.00	2.79	3.54	- 3.00	- 2.46	4.21	3.33	7.92	7.42
129	9.79	10.08	6.54	7.29	- 3.25	- 2.79	6.96	6.04	12.63	13.00
130	4.58	5.17	1.63	2.63	- 2.96	- 2.54	4.08	3.38	7.96	7.46
131	5.08	5.54	0.42	1.54	- 4.67	- 4.00	8.21	6.63	14.67	13.79
201	8.63	9.00	5.25	6.08	- 3.38	- 2.92	6.75	5.46	12.67	11.96
202	9.96	10.29	7.50	8.25	- 2.46	- 2.04	4.83	4.00	9.08	8.83
203	8.25	8.46	5.58	6.21	- 2.67	- 2.25	4.71	3.83	8.96	8.54
204	6.42	6.63	2.29	2.96	- 4.13	- 3.67	6.75	5.75	12.17	11.88
205	5.83	6.25	1.67	2.50	- 4.17	- 3.75	7.29	6.00	13.33	12.92
206	8.46	8.75	4.33	5.00	- 4.13	- 3.75	9.54	8.25	16.79	16.54
207	5.92	6.21	2.21	3.17	- 3.71	- 3.04	5.79	4.71	10.58	10.21
208	9.67	9.92	6.75	7.17	- 2.92	- 2.75	5.96	5.38	11.21	11.25
209	9.38	9.79	6.79	7.71	- 2.58	- 2.08	4.96	4.21	9.04	8.58
210	5.88	6.42	2.92	3.63	- 2.96	- 2.79	4.29	3.71	8.04	7.75
211	3.58	3.83	0.71	1.50	- 2.88	- 2.33	3.46	2.67	6.92	6.58

Date	TEM (°C)		FLT (°C)		FLT - TEM (°C)		WS (m/s)		G (m/s)	
	W (CB)	Can.	W (CB)	Can.	W (CB)	Can.	W (CB)	Can.	W (CB)	Can.
212	5.71	5.58	1.67	2.17	- 4.04	- 3.42	6.79	5.29	12.83	11.75
213	7.17	7.50	2.58	3.50	- 4.58	- 4.00	9.75	7.79	17.25	16.17
214	7.75	8.00	4.08	4.79	- 3.67	- 3.21	7.25	5.96	12.71	12.17
215	6.75	6.88	3.04	3.75	- 3.71	- 3.13	6.46	5.25	12.38	11.63
216	11.38	12.08	7.50	8.71	- 3.88	- 3.38	9.88	8.33	17.04	16.79
217	8.58	8.83	4.67	5.38	- 3.92	- 3.46	8.46	6.96	14.83	14.33
218	7.63	7.96	2.79	3.67	- 4.83	- 4.29	12.17	9.83	20.79	19.67
219	5.25	5.58	0.25	1.38	- 5.00	- 4.21	9.00	6.92	16.08	14.58
220	9.08	9.33	5.04	5.54	- 4.04	- 3.79	10.29	8.58	18.29	17.88
221	6.46	7.04	1.58	2.63	- 4.88	- 4.42	10.33	8.46	17.79	17.17
222	8.13	8.38	4.88	5.67	- 3.25	- 2.71	6.04	4.92	11.83	11.38
223	6.96	7.13	3.67	4.46	- 3.29	- 2.67	5.71	4.54	10.67	10.33
224	6.17	6.17	1.79	2.25	- 4.38	- 3.92	8.00	6.50	14.08	13.67
225	4.88	5.21	1.00	2.13	- 3.88	- 3.08	5.75	4.54	10.29	9.71
226	5.96	5.50	2.79	2.96	- 3.17	- 2.54	4.79	3.50	8.00	8.08
227	5.63	5.29	1.38	2.00	- 4.25	- 3.29	6.83	4.46	10.58	10.21
228	7.17	7.79	3.71	5.17	- 3.46	- 2.63	5.88	4.33	10.67	9.67
301	7.79	7.92	5.29	6.13	- 2.50	- 1.79	4.00	3.21	6.46	6.08
302	6.50	6.58	3.00	4.25	- 3.50	- 2.33	5.75	3.54	7.92	6.79
303	7.54	7.83	5.00	6.25	- 2.54	- 1.58	4.00	2.42	6.13	5.79
304	7.79	7.88	5.92	6.38	- 1.88	- 1.50	3.08	2.42	5.25	5.38
305	5.71	5.50	2.21	2.21	- 3.50	- 3.29	5.63	4.71	9.29	9.17
Average	6.64	6.77	3.32	4.00	- 3.31	- 2.77	5.71	4.54	10.21	9.71

せながら、27日まで同島をその勢力下に置いた。2月28日から3月5日までは、ほぼ半日から一日の周期で、低気圧と高気圧が交互にブリテン島上空を占めた。

### 3. 一日ごとの気温と風に関するデータの検討と比較

表1は、W (CB) とCan.における各日24時間の平均気温 (TEM (°C)), 平均体感温度 (FLT (°C)), 平均体感温度と平均気温の差 (前者から後者を減じた値) (FLT-TEM (°C)), 平均風速 (WS (m/s)), 平均最大風速 (G (m/s)) の比較である。最下段の「Average」行は、これら各指標のデータ収集期間を通じた平均値を示す。「Date」列の「1226」は12月26日を意味する。

まず表1最下段の平均気温、平均体感温度、及び平均体感温度と平均気温の差の各平均値を見ると、いずれの指標においてもW (CB) がCan.よりも低

い(寒い)結果となっている。しかし日別に見ると、平均気温ではW (CB) が低い(寒い)日が圧倒的に多いながらも、Can.の方が低い(寒い)日が15日(12月26日・27日、1月6日・8日・10日・12日・13日・14日・15日・16日・18日、2月12日・26日・27日、3月5日)、両者の値が同じになる日が3日(1月24日・25日、2月24日)ある。平均体感温度では、平均気温以上にW (CB) の方が低い(寒い)日が多いが、それでも両者の値が逆転する日が4日(1月12日・13日・14日・15日)、同じになる日が2日(1月6日、3月5日)ある。これに対して、平均体感温度と平均気温の差においては、データ収集期間中、一貫してW (CB) の下げ幅がCan.のそれよりも大きい。

これら気温に関する3指標のうち、前稿で扱った2021年夏(2021年6月28日~9月5日)の結果と著しく異なるのは、日別の平均気温と日別の平均体感温度が示す傾向である。2021年夏の場合、Can.がW (CB) よりも低い値あるいは両者が同じ値となっ

たのは、前者では3日、後者では1日であった<sup>(12)</sup>。今回、Can.がW (CB) よりも低い値あるいは両者が同じ値となったのは、上で述べた通り、日別の平均気温では計18日、日別の平均体感温度では計6日である。この結果の背景には、高気圧の支配が例年よりもかなり長かったという事実があるように思われる。第2章で述べた通り、これに相当する期間は1月6日、1月12日～28日そして2月25日～27日の計

21日となり、データ収集期間70日の30%を占める。Can.がW (CB) よりも低い値あるいは両者が同じ値となる日は、日別の平均気温では計18日のうちの11日(61.1%)<sup>(13)</sup>、日別の平均体感温度では計6日のうち5日(83.3%)<sup>(14)</sup>が高気圧の支配下で生じている。言い換えれば、前線を伴う低気圧が次々と通過した2021年12月26日～2022年1月5日、1月7日～11日、1月29日～2月24日の計43日の結果の方が、むしろ

表2 W (CB) における風向

Direction	Hours	%
N	19	1.13
NNE	12	0.71
NE	3	0.18
ENE	18	1.07
E	23	1.37
ESE	42	2.50
SE	58	3.45
SSE	44	2.62
S	125	7.44
SSW	123	7.32
SW	284	16.90
WSW	311	18.51
W	248	14.76
WNW	247	14.70
NW	85	5.06
NNW	38	2.26

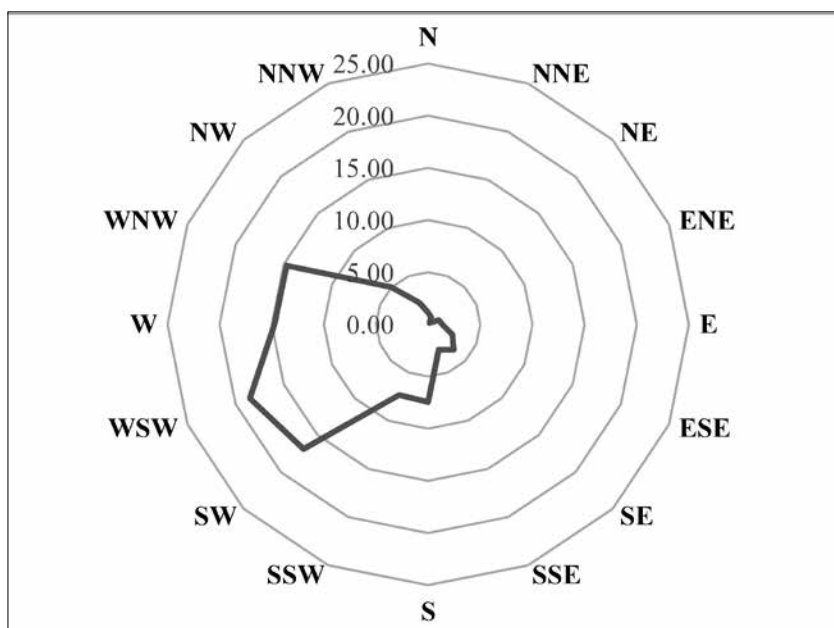


図1 表2の風配図

表3 Can.における風向

Direction	Hours	%
N	19	1.13
NNE	15	0.89
NE	15	0.89
ENE	13	0.77
E	15	0.89
ESE	67	3.99
SE	56	3.33
SSE	38	2.26
S	100	5.95
SSW	137	8.15
SW	341	20.30
WSW	273	16.25
W	208	12.38
WNW	245	14.58
NW	95	5.65
NNW	43	2.56

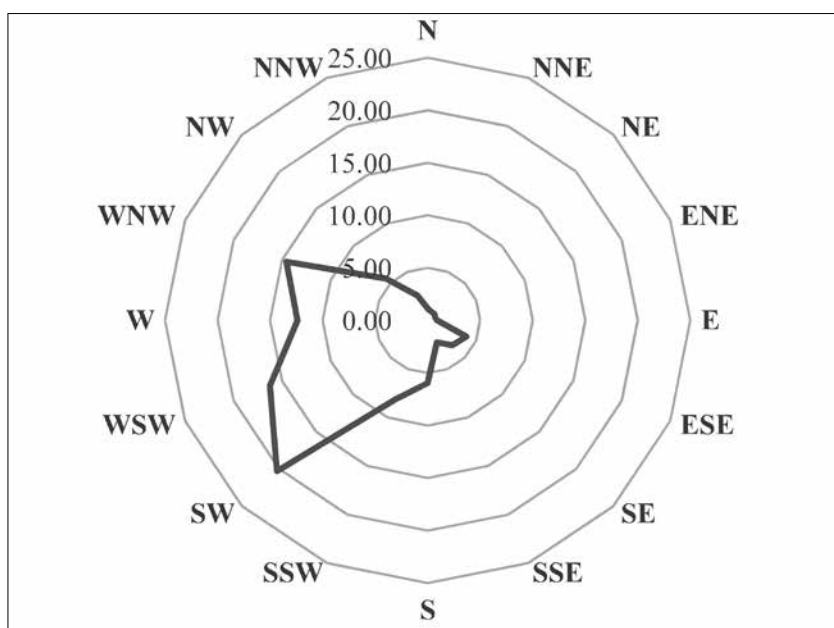


図2 表3の風配図

通常の冬に見られる一般的な平均気温、平均体感温度、平均体感温度と平均気温の差の傾向を反映するのかも知れない。

一方、再度表1最下段に目を移して平均風速及び平均最大風速の平均値を見ると、やはりいずれの指標においても、W (CB) がCan.を上回っている。日別の平均風速では、一貫してW (CB) の値がCan.のそれよりも大きい。また日別の平均最大風速では、圧倒的にW (CB) がCan.を上回る日が多く、両者の値が逆転する日は6日 (1月4日・19日・29日, 2月8日・26日, 3月4日), 同じとなる日は1日 (1月15日) にとどまる。この日数は、2021年夏のはほぼ半数である<sup>(15)</sup>。このように、平均気温及び平均体感温度とは違って、平均風速及び平均最大風速の結果には、長かった高気圧の支配の影響は見られないようである。

#### 4. データ収集期間を通した風向の検討と比較

データ収集期間とした70日間、計1,680時間のW (CB) 及びCan.における風向を、それぞれ表2、表3に示す。「Hours」列は各方位からの風向と予報された時間の総和、「%」列はそれぞれの割合である。図1、図2は、各方位の割合をもとに、それぞれ表2、表3を風配図 (wind rose) で示したものである。

両地点とも、SW (南西)、WSW (西南西)、W (西)、WNW (西北西) の4方位からの風が抜きん出ている。これら4方位の総和は、W (CB) が1,090時間、64.88%、Can.が1,067時間、63.51%となり、風配図はいずれも、極度に「第3象限」に偏った状況を呈する。また、前稿と同じ5%以上の上位7方位を取り出して方位順に並べると<sup>(16)</sup>、両地点ともS-SSW-SW-WSW-W-WNW-NWとなり、これらの総和はW (CB) が1,423時間、Can.が1,399時間で、それぞれ84.70%、83.27%を占める。すなわちW (CB) とCan.は、ともに「南から北西の風」が卓越するが、これは、2地点とも「北から北東よりの風」及び「南西よりの風」が卓越するという2021年夏の場合とは、

著しく異なる結果となる<sup>(17)</sup>。

以上のように、「南から北西の風」が卓越するという点において、W (CB) とCan.は共通するという結果になったが、一般的に言えば、北から吹く風は南から吹く風よりも寒いものである。そこで、上で述べた上位7方位のうちS (南) を含まない方位、すなわちW (西)、WNW (西北西)、NW (北西) 3方位の時間の総和とそれぞれの割合を比較してみよう。結果は、W (CB) の580時間、34.52%に対して、Can.は548時間、32.61%となる。北よりの風が、わずかながら多くもたらされるW (CB) は、Can.よりも寒い傾向にあることを示唆する結果とみて差し支えないであろう。

#### 5. 方位別の風と気温に関するデータの検討と比較

本章では、前章で掲げた表2及び表3の「風向の割合 (%)」に続いて、各方位別の平均風速 (WS (m/s)), 平均最大風速 (G (m/s)), 平均気温 (TEM (°C)), 平均体感温度 (FLT (°C)), 平均体感温度と平均気温の差 (前者から後者を減じた値) (FLT-TEM (°C)) を付加し、これらを関連付けて考察する。表4はW (CB)、表5はCan.の結果を示す。

両表に示した値を、表1の最下段「Average」行の各平均値と比較し、「風に関するデータ (Data on wind)」内の2指標、すなわちWS (m/s) 及びG (m/s) については、風の強さを測るという観点からそれぞれの平均値以上、また「気温に関するデータ (Data on temperature)」内の3指標、すなわちTEM (°C)、FLT (°C) 及びFLT-TEM (°C) については、気温の低さ (寒さ) を測るという観点からそれぞれの平均値以下を示す値の枠に網かけを施した。風向の割合 (%) については、表2及び表3と同じく5%以上を基準とした。

その結果、両地点とも、割合の値が高い上位7方位S-SSW-SW-WSW-W-WNW-NWと、平均風速及び平均最大風速の値の大きさは概ね相関するけれども、平均気温と平均体感温度の値の低さ、及び平均

表4 W (CB) における風向別の風と気温に関するデータ

Direction	Data on wind			Data on temperature			Implication
	%	WS (m/s)	G (m/s)	TEM (°C)	FLT (°C)	FLT - TEM (°C)	
N	1.13	3.84	6.47	6.16	3.84	- 2.32	
NNE	0.71	4.42	7.08	5.00	2.25	- 2.75	"cold"
NE	0.18	2.00	3.33	3.00	1.00	- 2.00	"cold"
ENE	1.07	2.28	3.50	4.50	2.56	- 1.94	"cold"
E	1.37	3.22	4.70	6.04	3.87	- 2.17	
ESE	2.50	4.98	6.93	6.40	3.29	- 3.12	"cold"
SE	3.45	5.12	7.55	6.31	3.05	- 3.26	"cold"
SSE	2.62	4.73	7.66	6.16	3.09	- 3.07	"cold"
S	7.44	5.18	9.22	7.21	4.26	- 2.95	
SSW	7.32	6.72	12.38	8.05	4.71	- 3.34	"blow"
SW	16.90	6.73	12.21	8.80	5.58	- 3.22	"blow"
WSW	18.51	6.02	11.05	7.11	3.81	- 3.31	"blow"
W	14.76	5.95	10.71	5.40	1.67	- 3.73	"cold" + "blow"
WNW	14.70	5.22	9.67	5.21	1.69	- 3.52	"cold"
NW	5.06	4.99	8.81	4.88	1.44	- 3.45	"cold"
NNW	2.26	4.97	8.45	5.18	1.68	- 3.50	"cold"
Average in Table 1	5.00	5.71	10.21	6.64	3.32	- 3.31	

表5 Can.における風向別の風と気温に関するデータ

Direction	Data on wind			Data on temperature			Implication
	%	WS (m/s)	G (m/s)	TEM (°C)	FLT (°C)	FLT - TEM (°C)	
N	1.13	3.68	6.84	6.37	3.95	- 2.42	"cold"
NNE	0.89	3.20	6.13	4.67	2.20	- 2.47	"cold"
NE	0.89	1.53	2.67	4.20	2.73	- 1.47	"cold"
ENE	0.77	2.62	4.54	6.00	4.46	- 1.54	
E	0.89	2.40	4.67	5.13	3.40	- 1.73	"cold"
ESE	3.99	2.61	5.91	6.12	4.18	- 1.94	
SE	3.33	2.89	6.80	5.50	3.27	- 2.23	"cold"
SSE	2.26	3.47	7.66	7.18	4.97	- 2.21	
S	5.95	4.32	9.29	7.51	5.02	- 2.49	
SSW	8.15	4.86	10.68	7.86	5.13	- 2.73	"blow"
SW	20.30	5.11	10.95	8.47	5.74	- 2.73	"blow"
WSW	16.25	5.30	11.23	7.42	4.47	- 2.95	"blow"
W	12.38	5.05	10.88	5.91	2.65	- 3.26	"cold" + "blow"
WNW	14.58	4.26	9.10	5.37	2.47	- 2.91	"cold"
NW	5.65	4.11	8.46	5.18	2.27	- 2.91	"cold"
NNW	2.56	4.26	8.47	4.49	1.21	- 3.28	"cold"
Average in Table 1	5.00	4.54	9.71	6.77	4.00	- 2.77	

体感温度と平均気温の差の下げ幅の大きさととの相関は非常に弱いことが明らかになった。ただしその一方で、前章最後のパラグラフで指摘したW-WNW-NWの3方位と、気温に関するこれら3つの値がいずれも強い相関関係にある点を見逃してはならない。いずれにしても今回の結果は、割合の値が高い方位と風及び気温に関するデータ3者の間に強い相関が認められた2021年夏の結果とは、著しく異なる<sup>(18)</sup>。

最後に、前稿同様「Implication」列では、風に関するデータのうち2つ以上の枠に網かけが付いた方位を、特に風が強い方位とみなして“blow”，気温に関するデータのうち2つ以上の枠に網かけが付いた方位を、特に気温低下をもたらす風の方角とみなして“cold”と表象化し、W (CB) とCan.の気象特性の区別を試みた。その結果、「“cold” + “blow”」とされた方位は、両地点ともW(西)のみとなった。W(西)

は、図1、図2の風配図においては突出する4方位の中の1つであり、表4、表5においては、風と気温に関する6つの指標すべてに網かけが施された唯一の方位である。総合的に判断して、「風の強さ」と「気温の低さ」という2つの気候特性を両立させる大気の入口として差し支えあるまい。

一方「blow」とされた方位は、両地点ともSSW-SW-WSWの3方位で、「風の強さ」をもたらす大気の入口の広さは同じと言えるが、他方「cold」とされた方位はW (CB) では9方位 (NNE-NE-ENE, ESE-SE-SSE, WNW-NW-NNW), Can.では8方位 (N-NNE-NE, E, SE, WNW-NW-NNW) となる。すなわち、「気温の低さ」という気候特性をもたらす大気の入口は、わずかながらW (CB) の方が広いと言えそうである。

## 6. おわりに

宅間 (2023) に続くパイロットスタディとして、本稿では、ケント州Ripple行政教区に所在するColdblow Farmの地名由来の背景を、2021-22年冬の気象データに基づいて考察した。その結果、最寄りの予報地点となるWalmer Castle Gardenの天気予報から得られるデータを代替指標とする限りにおいてColdblow Farmは、季節によって異なる諸相を孕みつつも、地域の中核都市Canterburyよりも、データ収集期間とした70日を通して平均気温、平均体感温度、及び平均体感温度と平均気温の差の各平均値が低く、平均風速及び平均最大風速の平均値は大きいことが明らかになった。また日別に見ても、風は日常的に強く、体感温度と気温の落差がより大きい傾向にあることが明らかになった。ただし、気温と体感温度の値は、特に高気圧の支配下において逆転する場合がある。

風向については2地点とも、南・南南西・南西・西南西・西・西北西・北西の7方位が卓越するという点で共通するが、より寒い風をもたらすと思われる北よりの3方位、すなわち西・西北西・北西の割合はColdblow Farmの方がわずかながら大きい。

また、「風の強さ」と「気温の低さ」という2つの気候特性を両立する大気の入口 (方位) は、2地点とも、西のみという結果になった。しかし、「気温の低さ」をもたらす大気の入口は、Coldblow Farmの9方位に対してCanterburyは8方位で、前者の方がわずかに広いということが明らかになった。

以上の点を総合するとColdblow Farmは、冬と夏では異なるいくつかの側面を部分的には見せながらも、Canterburyと比較すると恒常的に風が強く、気温及び体感温度も低い傾向にある。また、気温及び体感温度の低下につながると思われる風が流入する方位もわずかに広いと結論づけることができる。これら2点は、前稿で述べた結論にほぼ合致し、その妥当性を強化するものである。そして同時に、Coldblowを空想的地名 (fanciful name) とする従来の見解に対して<sup>(19)</sup>、客観的なデータ分析の立場から、現地の気候特性を反映する地名、すなわち気候地名Coldblowという新たな提案をするに足る根拠でもある。

## 注

- (1) Coldblow Farmの地図上の位置については宅間 (2022) 92頁の図1、現地の解説と考察については宅間 (2022) 93-94頁、先行研究については宅間 (2023) 191-192頁参照。
- (2) 宅間 (2023) 197頁参照。
- (3) Coldblow Farm, Walmer Castle Garden, Canterburyの地図上の位置は、地図検索サイトStreetmap <<https://www.streetmap.co.uk/>>の検索窓に、それぞれ以下の数字列を入力すれば確認できる。  
Coldblow Farm: 51.2000, 1.3756  
Walmer Castle Garden: 51.1927, 1.3933  
Canterbury: 51.2797, 1.0806
- (4) 2022年1月11日、1月29日、2月16日、3月2日はWalmer Castle Garden, Canterburyとも午前6時台、2022年2月27日はWalmer Castle Gardenが午前7時台、Canterburyが午前8時台のアクセスとなった。
- (5) Surface pressure charts, Met Office, <<https://www.metoffice.gov.uk/weather/maps-and-charts/surface-pressure>>.



- (6) “Sunniest January on record for England,” Weather forecast for the UK, <<https://www.bbc.com/weather/av/36551059>>.
- (7) Storm MalikはMet Office - UK Weather, Saturday morning forecast 29/01/22で言及されている。<<https://www.youtube.com/watch?v=Mti9cTeWyg0>>。本文中の気圧は29 January 12:00 UTC予想天気図を出典とする。
- (8) Storm CorrieはMet Office - UK Weather, Monday morning weather forecast 31/01/22で言及されている。<<https://www.youtube.com/watch?v=Q2dsUw6IPxc>>。本文中の気圧は31 January 00:00 UTC予想天気図を出典とする。
- (9) Storm DudleyはMet Office - UK Weather, Thursday morning forecast 17/02/22で言及されている。<<https://www.youtube.com/watch?v=Wix9I90K4oE>>。本文中の気圧は17 February 00:00 UTC予想天気図を出典とする。
- (10) Storm EuniceはMet Office - UK Weather, Friday morning forecast 18/02/22で言及されている。<<https://www.youtube.com/watch?v=mmcOgUUNmWc>>。本文中の気圧は18 February 12:00 UTC予想天気図を出典とする。
- (11) Storm FranklinはMet Office - UK Weather, Monday morning forecast 21/02/22で言及されている。<<https://www.youtube.com/watch?v=Ru8CukpYAOo>>。本文中の気圧は21 February 00:00 UTC予想天気図を出典とする。
- (12) 宅間 (2023) 192-194頁参照。
- (13) 1月6日・12日・13日・14日・15日・16日・18日・24日・25日, 2月26日・27日がこれにあたる。
- (14) 1月6日・12日・13日・14日・15日がこれにあたる。
- (15) 宅間 (2023) 192-194頁参照。
- (16) 宅間 (2023) 194頁参照。ここでは前稿で扱った2021年夏のデータと同じ基準で比較するため, 「5%以上」とした。
- (17) 宅間 (2023) 194-195頁参照。
- (18) 宅間 (2023) 196-197頁参照。
- (19) Cullen, p. 734 and Watts, p. 149.

## 参考文献

### Online resources

- Canterbury (Kent), the forecast page of the Met Office, <<https://www.metoffice.gov.uk/weather/forecast/u10g8x4vg#?date=2023-08-04>> last accessed 4 August 2023.
- Cullen, Paul. “The place-names of the Lathes of St Augustine and Shipway, Kent.” unpublished Ph.D thesis, University of Sussex, 1997, <<https://ethos.bl.uk/OrderDetails.do?uin=uk.bl.ethos.263152>>, downloaded 2 May 2021.
- Met Office - UK Weather, Friday morning forecast 18/02/22, <<https://www.youtube.com/watch?v=mmcOgUUNmWc>> last accessed 2 August 2023.
- Met Office - UK Weather, Monday morning weather forecast 31/01/22, <<https://www.youtube.com/watch?v=Q2dsUw6IPxc>> last accessed 2 August 2023.
- Met Office - UK Weather, Monday morning forecast 21/02/22, <<https://www.youtube.com/watch?v=Ru8CukpYAOo>> last accessed 2 August 2023.
- Met Office - UK Weather, Saturday morning forecast 29/01/22, <<https://www.youtube.com/watch?v=Mti9cTeWyg0>> last accessed 2 August 2023.
- Met Office - UK Weather, Thursday morning forecast 17/02/22, <<https://www.youtube.com/watch?v=Wix9I90K4oE>> last accessed 2 August 2023.
- Surface pressure charts, Met Office, <<https://www.metoffice.gov.uk/weather/maps-and-charts/surface-pressure>> last accessed 4 August 2023.
- Walmer Castle Garden (Kent), the forecast page of the Met Office, <<https://www.metoffice.gov.uk/weather/forecast/u10gpxqe4#?date=2023-08-04>> last accessed 4 August 2023.
- Weather forecast for the UK, BBC, <<https://www.bbc.com/weather/av/36551059>>

天気予報から得られるデータをもとにColdblowという地名の由来をさぐる (2021-22年冬)  
宅間 雅哉

accessed 8:03am 2 February 2022.

Published works

Watts, Victor. *The Cambridge Dictionary of English Place-Names*. Cambridge: Cambridge University Press, 2004.

宅間雅哉「イングランドの地名Coldblowに関する基礎研究」『東京未来大学研究紀要』16号, 東京未来大学,

91-98頁, 2022年。

——「天気予報から得られるデータをもとにColdblowという地名の由来をさぐる (2021年夏) —Ripple行政教区Coldblow Farmを対象としたパイロットスタディ—」『東京未来大学研究紀要』17号, 東京未来大学, 191-198頁, 2023年。

(たくま まさや)

【受理日 2023年11月22日】